

令和5年4月1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市大島中1839-6

協議会名 大島まちづくり協議会

協議会長名 会長 浅野 ツヤ子

まちづくり計画策定状況： 策定済み 未策定

令和5年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 997,597 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	”大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の文化財と自然景観		495,597
2	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー		207,000
3	地域間交流促進事業		295,000
			0
			0
			0

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- (3) まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- (4) その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	”大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の文化財と自然景観

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	大島の文化財資源・観光資源を守り、後世に残してゆく。
【効果】	地域の人の新しい発見と先人達の残した歴史を見つめなおすきっかけを提供する事ができ、特に未来を担う子供達の郷土愛が育つことを期待する。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 (計画期間 3 年中 3 年目)

3 実施場所

大島全地域、大島海の見える家、NPO法人海の校舎大東小、大島公民館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 250 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 200 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 大島郷土史クラブ ， （団体名） NPO法人海の校舎大東小
 （団体名） 大島青少年健全育成連絡協議会 ， （団体名） 大島公民館・若者会議

5 実施内容

- ・多くの方に大島に来てもらう為、文化財等の場所がわかりやすく、見やすい看板を作成し、設置する。
- ・HP「大島ぶらりガイド」へのデータを追加・修正を行い、どこにいても文化財等の場所や情報が分かりやすいように案内動画の追加を行う。（R5/9完成予定）又、HP完成後の報告会を行う。
- ・関係団体の協力のもと文化財等をめぐるウォーキング大会の開催。（R6/1～3に3コース行う）

6 予算額

496,000 円（うち交付金分 495,597 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	1
活動名	”大島再発見”子どもたちに伝えたい大島の文化財と自然景観

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	495,597	当該年度分
	403	前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	496,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	20,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	20,000	〃
需用費	61,000	〃
役務費	1,000	〃
使用料及び賃借料	40,000	〃
備品購入費	0	〃
委託料	354,000	〃
	0	〃
計	496,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
ナレーション謝礼	20,000	@10,000円×2回収録
計	20,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
HP作成者旅費	20,000	(広島市—笠岡市車移動)距離120km(片)燃費10km/ℓ@170年間5回
計	20,000	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消毒液+ウエットティッシュ他	6,000	@2000×3回
飲み物他	48,000	@400×40人×3回
飲み物	5,000	@100×50人 (案内図案検討会・HP報告会)
カラーコピー用紙	1,800	@600(500枚/冊)×3回分

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	61,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
振込手数料	550	
計	1,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
ナレーション収録用スタジオレンタル料	40,000	@20,000円×2回分
計	40,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

委託料

内 容	金 額	積 算
看板製作・設置	353,210	3か所(大島小・大島中・海に見える家) (別紙見積書参照)
計	354,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地域住民との交流を促進し、関係人口を増やす。
【効果】	地域の活性化が図られ地域力が上がる。

2 実施期間

令和 5 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日
 （計画期間 1 年中 1 年目）

3 実施場所

大島美の浜漁港、NPO法人海の校舎大東小、えびすや、大島公民館、大島郵便局、大島海の見える家

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 510 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 160 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 350 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 大島美の浜漁協 ， （団体名） NPO法人海の校舎大東小
 （団体名） 大島公民館 ， （団体名） 笠岡大島郵便局

5 実施内容

クラフトは現状のまま（毎月定期的開催、作品は郵便局で展示してもらう）を進める。竹細工は継続方法（後継者等）を考え、なんとか継続したい。漁協との話し合いを持ち、具体的な定置網見学方法を決め実行に移す。

6 予算額

361,000 円（うち交付金分 207,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	2
活動名	クラフト・竹細工・定置網見学体験ツアー

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	207,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	154,000	
クラフト教室授業料	129,500	@400×27人×12ヶ月
竹細工教室授業料	4,500	@300×5人×3ヶ月
定置網見学料	20,000	@2000×10人×1回
計	361,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	160,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	154,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	47,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	361,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
クラフト講師謝礼	144,000	@1000×3人×4回×12ヶ月
竹細工講師謝礼	6,000	@500×2人×2回×3ヶ月
定置網見学会スタッフ謝礼	10,000	@2000×5人×1回
計	160,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
クラフトテ-プ	129,600	@400×27人×12ヶ月
接着剤	2,000	@1000×2個
ニス	2,400	@1200×2個
消毒用品	3,000	アルコール消毒液・ウエットティッシュ等
紙コップ	3,000	@100×30袋
灯油	1,900	@1900×1
氷代	1,000	@1000×1回
コーヒー等	10,500	@700×15個

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
レンタルスペース	26,400	@2200×12ヶ月
定置網見学費	20,000	@2000×10人×1回
計	47,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	地域間交流促進事業

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	大島地区は市内の他の地域に比べ面積が広く、人口減少・少子高齢化もあり、地域間交流がなかなか進んでいない。また、新型コロナウイルスによるイベント自粛等の影響により住民同士の交流も減少したことで、共助を支えるつながりが弱まっている。そこで、共通の体験が持てるような交流の場を設定し、近隣の住民間の交流だけではなく、新たなつながりづくりのきっかけを目的とした事業を行う。
効果	参加者が新たなつながりづくりのきっかけ等を持つことで、日常的に地域間交流が活性化すれば、地域住民の相互扶助の強化や地域の自治力を高めることにつながり、持続可能な地域づくりに寄与することが期待できる。

2 実施期間

令和 5 年 6 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

大島海の見える家、海の校舎(講堂)

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 350 人（ア＋イ）

（内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）

○団 体： (団体名) NPO法人海の校舎大東小, (団体名)

(団体名), (団体名)

5 実施内容

よっちゃれにまち協ひまわり連として参加する。天王宮の夏祭り、八幡様の秋祭りに出店し盛り上げる。廃校になった大東小(講堂)を利用して地元の人々、離れている卒業生の方々と一緒に歌を歌い、語らい、楽しんで頂く音楽祭を開催する。地域内の周知はチラシ等笠岡放送掲示板を利用する。卒業生への連絡は既存のネットワークを利用し可能な範囲で連絡先を調査し参加を促す。開催時期は10月頃を想定している。他地域の高齢者等が参加しやすいように移動手段についても配慮する。参加者からアンケートをとり、今後の活動の参考とする。

6 予算額

295,000 円（うち交付金分 295,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 大島まちづくり協議会

活動No	3
活動名	地域間交流促進事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	295,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	295,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	45,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	30,000	〃
需用費	61,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	6,000	〃
備品購入費	0	〃
参加費	15,000	〃
委託料	138,000	〃
計	295,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
チラシ作成謝礼	5,000	思い出コンサート
シンガーソングライター謝礼	30,000	皆谷尚美さん (別添の参考資料)
撮影謝礼	10,000	思い出コンサート
計	45,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
出演者他旅費 (3名)	29,220	JR徳島ー笠岡 (往復)
計	30,000	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消毒液他	3,000	
粘着・ビニールテープ代	5,000	@200×10巻・@300×10巻
紙コップ・ゴミ袋	3,000	紙コップ@100×20, ゴミ袋45 l (10枚入)@1,000×1
お茶代	5,000	@100×50人
クリーニング代	25,000	法被@500円×50着
うちわ他	20,000	うちわ材料

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	61,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
ポップコーン機械借用代	3,000	
アイス容器	3,000	
計	6,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

参加費

内 容	金 額	積 算
よっちゃんれ参加費用	15,000	@300×50人
計	15,000	

委託料

内 容	金 額	積 算
音響費	55,000	思い出コンサート (別紙見積書参照)
調律費 (ピアノ)	16,500	〃 (@15,000円×1.1)
ピアノ運搬費	66,000	〃 (@30千円×1.1×往復)
計	138,000	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。